

# 自社で行う経営診断 / 市場環境をチェックする

## C・O・N・T・E・N・T・S

はじめに	
1章 チェックの考慮ポイントと手順	1 ページ
2章 市場環境をチェックする	2 ページ
3章 自己診断の方法	4 ページ

---

# はじめに

---

本レポートは、

あらゆる業種の経営者および経営幹部の方を対象として、  
S・W・O・T分析（Strength：強み、Weakness：弱み、  
Occasion：機会、Threat：脅威）を通じて、  
自社を取り巻く事業環境の適切な把握にご活用いただく

という目的で作成したものです。

本レポートに関連するものとして以下のレポートもご用意しています。  
ぜひ、ご活用ください。

< 関連レポート一覧 >

・ 自社で行う経営診断 / 経営能力をチェックする	801209
・ 自社で行う経営診断 / 財務体質をチェックする	801210
・ 自社で行う経営診断 / 組織と人材をチェックする	801212

---

## 1章 チェックの考慮ポイントと手順

---

変化する経営環境に適応し同業者に対して競争優位を確保するためには、現在の事業環境を分析し、新たな経営戦略の策定や経営資源再構築の必要性を検討することが求められてきます。そこで、自社を取り巻く事業環境の点検をされてはいかがでしょうか。

次の手順に従って、早速、「自社の事業環境」について簡単な自己診断をしてみてください。

< チェック手順 >

- 1) A～Dの4つのテーマにおけるチェック項目に従って、自己採点をします
  - 2) 各テーマの得点および総得点を集計します
  - 3) 各テーマの得点と総得点から各評価ランクの採点を行います
  - 4) 簡易診断図を作成し自社の問題点や弱点を分析・整理します
- 2章を参照
- 3章を参照

なお、ここで行うチェックやランクの評価はあくまでも1つの目安であり、経営上の問題点を整理するためのツールとしてお使いください。ランクが低いからといって必ずしも「自社経営に問題あり」とはいえませんが、ランクが高いから「問題なし」と判断するのも禁物です。この点をあらかじめご了承ください。

## 2章 市場環境をチェックする

チェックシートに従い、「NO... 1点、どちらともいえない... 2点、YES... 3点」の判断基準で採点し、テーマごとに得点を集計します。

【A．事業の機会】～変化の波からビジネスチャンスをつ捉えているか～

(YES... 3点、どちらともいえない... 2点、NO... 1点) (点数) 1 2 3

変化の大きな潮流である、「技術革新」「経済のソフト化・サービス化」「国際化」「高齢化社会」「環境問題」などに対応しているか

規制緩和がどんな新しいビジネスチャンスを生み出すか、予測をしているか

市場調査など事業機会をつ捉える活動をタイムリーに行っているか

新規事業の検討や展開が実行されているか

現在投入している製品やサービスが時代のニーズをつ捉えるなど“追い風”に乗っているか

戦略的な事業提携や共同化・融合化など他企業との連携を探っているか

A．得点合計

【B．市場の脅威】～市場の衰退や競争の激化などの脅威は存在するか～

(NO... 3点、どちらともいえない... 2点、YES... 1点) (点数) 1 2 3

新規参入者が多くなり競争が激化することで自社の市場シェアが低下している

現在扱っている製品やサービスの市場自体が衰退している

地域産業や業界自体が成熟または衰退している

顧客や親企業の要求(品質・機能の向上、低価格、多品種少量の納品条件など)が厳しくなっている

法制度の改正により新たな対応が求められるなど、大きなダメージを受ける心配がある

取引先の倒産や災害・事故など突発的に発生する危機に対しての心配が大きい

B．得点合計

【C . 自社の強み】～競合他社に負けない強みを保有しているか～

(YES... 3点、どちらともいえない... 2点、NO... 1点) (点数) 1 2 3

ニッチ(すき間)市場において、他社を全く寄せ付けない“オンリーワン”の地位を築いているか

利害関係者(取引先、株主、金融機関、顧客)の信頼感や製品の高いブランド力を得ているか

好立地や最新鋭の設備、許認可・免許・のれんなどの強みとなる所有資産や既得権を有しているか

製品の研究・開発や事業の企画などのための独創性・創造性に長けているか

強力な営業組織を有するなど販売力・営業力に長けているか

自社内での情報化が進んでおり、情報の収集や分析などに強みを発揮しているか

社員が自社の事業に社会的意義を感じ日々明るく前向きに仕事に取り組んでいるか

C . 得点合計

【D . 自社の弱み】～自社の経営資源に弱点は存在するか～

(NO... 3点、どちらともいえない... 2点、YES... 1点) (点数) 1 2 3

社員の高齢化が進んでおり組織活力の減退や人件費の高騰に悩んでいる

人材確保が困難になっており優秀な社員の不足に悩んでいる

資金調達力の弱さや財務基盤の弱さに心配がある

単一のしかも付加価値の低い製品・サービスに事業構造が偏っている

革新に対する抵抗と保守的な企業風土が根付いてしまっている

機械設備などの陳腐化や社内ルールなど制度疲労が進んでいる

D . 得点合計

A + B + C + D 総得点

## 3章 自己診断の方法

< 評価ランクの採点と問題点の整理 >

前章のチェックシートから集計したA～Dの各テーマの得点を次の表に従って5段階のランク付けを行い、同表および簡易診断図に記入します。

ランク3が標準値（最低限クリアすべき目標値）となるため、

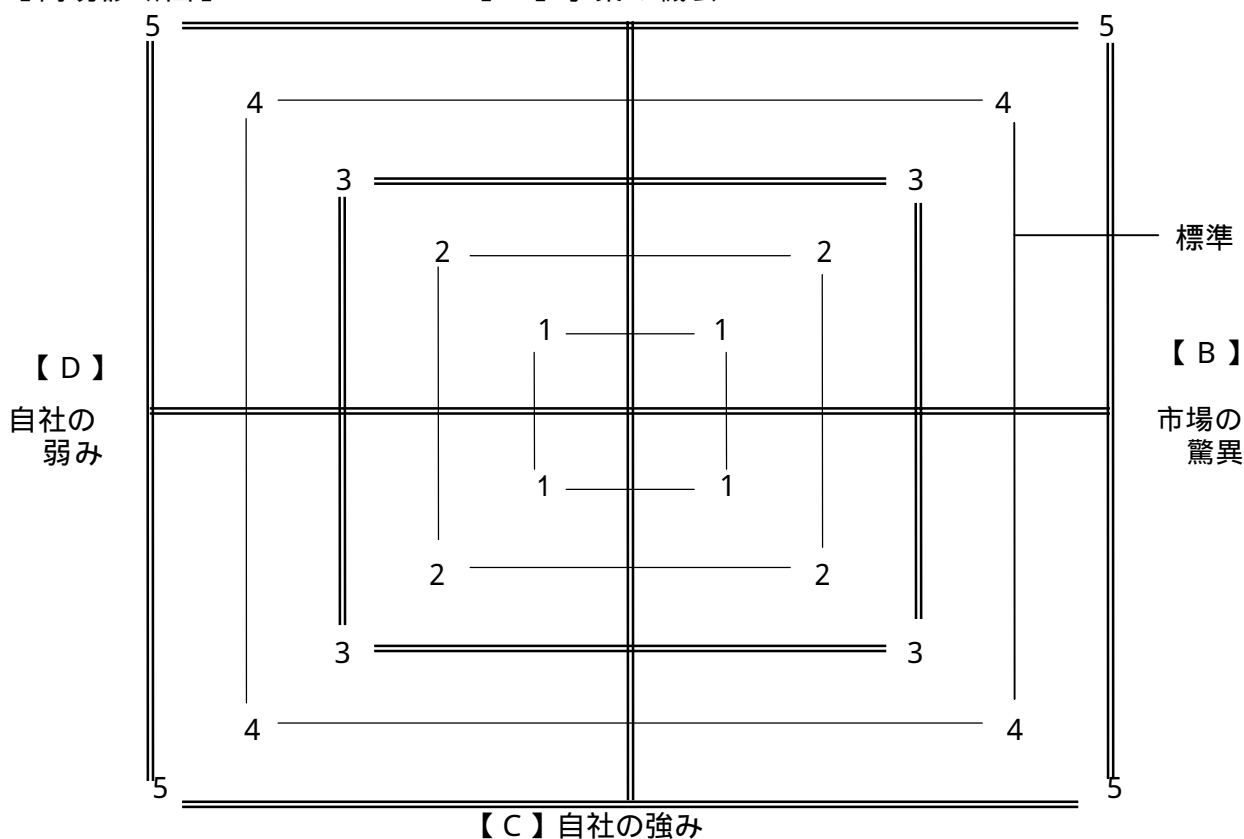
- ・著しく標準値を下回っているテーマはないか
- ・全体のバランスは取れているか

を確認し、自社に経営上何らかの問題があると判断した場合には、さらに問題点を整理し原因を探り、解決策を見出していく必要があります。

ランク	内容	A	B	C	D	総合評価
5	優秀	18～17点	18～17点	21～20点	18～17点	75～66点
4	良好	16～15点	16～15点	19～17点	16～15点	65～56点
3	標準	14～12点	14～12点	16～14点	14～12点	55～46点
2	やや不十分	11～9点	11～9点	13～10点	11～9点	45～35点
1	不十分	8～6点	8～6点	9～7点	8～6点	34～25点
シートの得点						
評価ランク						

【簡易診断図】

【A】事業の機会



- 以上 -

2000年7月発行  
 本レポートの作成につきましては万全を期しておりますが、ご利用者のご活動の結果についてはいかなる責任をも負いかねます。何卒、ご了承下さい。  
 本レポートの無断複製・転載を禁じます。

copyright LIBA